

学習用情報端末に関するアンケート結果(ICT活用研究委員会)

NO.	質問	選択肢							
1	学習用情報端末が導入されてから、授業内容や進行に変化を感じますか？	かなり感じる	50.2	少し感じる	42.3	あまり感じない	6	感じない	1.5
2	学習用情報端末はどのくらい活用していますか？	毎日	34.6	週3日程度	27.2	週1日程度	24	ほぼ使っていない	14.2
3	2で毎日以外を選択された方で、その理由を教えてください。	展開に必要なし	74.1	アプリ使いづらい	13.3	使用する環境	12	わずらわしい	0.6
4	Googleジャムボードをどのくらい活用していましたか？	毎日	1.6	週3日程度	1.6	週1日程度	15.4	ほぼ使っていない	81.4
5	Googleジャムボードがなくなることで、学習用情報端末の活用についてどう感じていますか？	かなり困る	9.5	少し困る	25.4	あまり困らない	29	全く困らない	36.1
6	学習用情報端末の活用は、児童の学び合いに有効ですか？	有効である	41.1	少し有効である	49.8	あまり有効でない	7.9	有効ではない	1.2
7	学習用情報端末の活用は、学習の定着に有効ですか？	有効である	30.7	少し有効である	53.1	あまり有効でない	14.2	有効ではない	2
8	学習用情報端末を活用すると、児童の読解力向上につながると思いますか？	かなり感じる	3.6	少し感じる	52.4	あまり感じない	36.1	感じない	7.9
9	8であまり感じない、感じないを選択された方で理由があれば教えてください。	自由記述							
10	現在の学習用情報端末やその周辺環境に満足していますか？	満足している	16.5	どちらかというと満足	62.6	どちらかというとしていない	18.5	満足していない	2.4
11	10でどちらかというと満足していない、満足していないという方で、足りないと思うものを書いてください。	自由記述							
12	学習用情報端末を活用する上で、不安や課題はありますか？	かなり感じる	12	少し感じる	47	あまり感じない	39	感じない	2
13	12でかなり感じる、感じると書いた方の理由を書いてください。	自由記述							
14	学習情報端末や電子黒板等を活用した授業をするようになって、負担軽減につながったと思うことがあればお書きください。	自由記述							
15	学習情報端末や電子黒板等を活用した授業をするようになって、負担増になったと思うことがあればお書きください。	自由記述							
16	学習用情報端末の活用について、保護者や周囲の反応で何か感じていることはありますか？	自由記述							
17	今後、学習用情報端末を授業で活用して、どんな授業を実践したいですか？	自由記述							
18	その上で、現在の学習用情報端末に不足している機能はありますか？あればお書きください。	自由記述							

【自由記述】

	■学習用情報端末を毎日使用しない理由	総数	割合
1	授業の展開に必要なが無い	117	62.2%
2	その他(上手に生かせない・授業内で使う時間が足りない等)	31	16.5%
3	Googleアプリが使いづらい	21	11.2%
4	使用する環境が望ましくない(机の大きさ等)	19	10.1%
		188	

	■読解力の向上につながるとあまり感じない・感じないを選択した理由	総数	割合
1	端末で読解力が向上するとはいえない(情報端末は一つのツールであり、読解力向上は別物・他の手段の方が良い等)	20	28.2%
2	紙の方が適している(紙の方が文章全体を見渡せる・ホワイトボードの方が早い・情報端末だと見づらい等)	19	26.8%
3	弊害が起こる(本で調べなくなる・文章を読む機会が減る・発想力や思考力の低下・調べただけで分かった気になる等)	12	16.9%
4	そのための利用はしていない(そのための活用はしていない等)	9	12.7%
5	有効な手立てがあるなら知りたい	3	4.2%
6	よく分からない(読むことはできるが、読み解けているかは不明等)	3	4.2%
7	操作上の問題	2	2.8%
8	その他のアプリがあれば	2	2.8%
9	どの場面で使うのか、使い方次第	1	1.4%

	■周辺環境にどちらかという満足していない・満足していないを選択した理由	総数	割合
1	環境整備(Wi-Fi・機器の入れ替え・iPad・無線等)	15	30.6%
2	アプリ(ロイロ・音楽関係・教科書ソフト・翻訳機能・プレゼンソフト・ジャムボードの代替等)	10	20.4%
3	付属品(充電器・コード・HDMIケーブル・タッチペン等)	9	18.4%
4	その他の機器(パソコンラック・机・遠隔操作機器等)	6	12.2%
5	システム面(クロームキャスト・ペアリング・マイクロソフトとの互換性等)	3	6.1%
6	既存の物品の増設(タッチモニター等)	3	6.1%
7	端末本体修理等	1	2.0%
8	人的支援	1	2.0%
9	その他(ノウハウの不足)	1	2.0%

	■不安や課題を少し感じる・かなり感じるを選択した理由	総数	割合
1	技術的な課題(使いこなせていない・あまり知らない・慣れていない・学ぶ時間が少ない)	43	34.1%
2	子どもへの指導(学力定着しているか・書くことが弱くなる・教える側の能力差で差異が生じる・目が行き届かない・健康被害)	36	28.6%
3	ソフト面(ルール作り・ネットモラル)・ハード面での環境整備(e-ライブラリー問題の充実・タッチモニター・ロイロの導入)	18	14.3%
4	故障・トラブル等への対応	10	7.9%
5	個人情報・セキュリティの取扱	6	4.8%
6	心的な課題(自信が無い・使えるようになろうと多くの教員が思うこと)	4	3.2%
7	研修の機会確保(研修会や講座の実施・活用例の周知)	4	3.2%
8	その他(端末以外の方がいいときも)	4	3.2%
9	人的支援	1	0.8%

□	■負担軽減になったと思うこと	総数	割合
1	授業での利活用（電子黒板による動画【体育・書写・図工など】・図形やグラフ・挿絵・本文などの資料提示・音楽・スライド等）	111	63.1%
2	準備時間・準備物の現象	33	18.8%
3	印刷物の減少	19	10.8%
4	データの集約作業	5	2.8%
5	その他（重い荷物を運ばなくて良くなった・消耗品の更なる拡充）	4	2.3%
6	採点時間の短縮	3	1.7%
7	特になし	1	0.6%

176

□	■負担増になったと思うこと	総数	割合
1	機器の管理や扱い方（エラーや故障への対応・機器の不具合）	52	48.1%
2	子どもへの指導（端末やアプリ等の操作の説明や確認・子どもの指導に関する時間増・授業の進め方・端末の管理やルール作り）	27	25.0%
3	教員の準備時間増	13	12.0%
4	研修や教員のスキルアップ	11	10.2%
5	担当教員の仕事増	2	1.9%
6	端末や情報の取扱（IDの管理）	1	0.9%
7	変わらない	1	0.9%
8	特になし	1	0.9%

108

□	■保護者や周囲の反応で感じていること	総数	割合
1	否定的な反応や心配・不安（端末の有効性・健康被害・使用頻度差・持ち帰りや家庭での使い方）	24	68.6%
2	肯定的な反応（子どもの成長・時代に応じた取組・不登校児童生徒への対応）	9	25.7%
3	要望（効果的な授業での活用・持ち帰りを希望制に）	2	5.7%

35

□	■学習用情報端末を利用してどのような授業実践をしたいか	総数	割合
1	1.2以外に関する授業の充実（タイピングなどの技能の向上、活動の工夫、遠隔授業、アンケート機能の利用等）	32	39.0%
2	協働的な学習（学び合いや共有・交流）	25	30.5%
3	その他（使うありきではない・子どもが取捨選択できるように）	9	11.0%
4	個別最適な学習（思考を深める・個に応じた課題・振り返り	8	9.8%
5	更なる機能の充実（ロイロノート・印刷機能の充実）	5	6.1%
6	授業以外での利活用（委員会活動・学級の文集）	2	2.4%
7	情報端末の有効利用	1	1.2%

82

□	■現在の学習用情報端末に不足している機能はあるか。	総数	割合
1	機能充実（使える機能を増やす・翻訳機能・カメラ機能・イヤホン・Wi-Fi環境・回線容量）	19	30.2%
2	交流のための充実（ジャムボード・チャット・クラスルーム	10	15.9%
3	学習支援サービスの充実（ロイロ・キャンパ・eライブラリーの充実	9	14.3%
4	アプリの充実	9	14.3%
5	教師のための機能充実（管理機能・評価）	9	14.3%
6	その他（分からない・特になし）	6	9.5%
7	耐久性などの品質	1	1.6%

63